

2014 年度 1 級公認審判員新規認定会の開催について

下記の要領にて、(公社) 全日本アーチェリー連盟 1 級公認審判員認定会を開催します。

1. 日 時 平成 27 年 2 月 7 日 (土)
9 時 10 分～12 時 30 分
2. 会 場 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
504 会議室 (5 階)
電 話 03-3481-2402 (連盟事務局)
3. 参加資格 (公社) 全日本アーチェリー連盟 2 級公認審判員として 5 年以上の経験を有し、
30 歳以上であって 1 級公認審判員の資格を新規に取得しようとする者。
申込時 70 歳未満が望ましい。(1 級公認審判員として実際に活動できる者)
加盟団体が申請し、地区審判委員会が推薦する者であること。
その他詳細については、公認審判員規程を参照のこと。
4. 持 参 物 全日本アーチェリー連盟競技規則 (2014～2015 年版)、筆記用具
5. 受 験 料 3000 円 (申し込み時に納入すること)

<振り込み先>
みずほ銀行 渋谷支店 (210) 普通預金 79992
口 座 名 全日本アーチェリー連盟
郵便局 郵便口座 00140-0-30048
名 義 全日本アーチェリー連盟
6. 受験申込 別紙参加申込書により 1 月 29 日 (木曜) までに、受験料を添えて本連盟事務局
宛に申込みこと。
申込先 (公社) 全日本アーチェリー連盟
〒150-8050
東京都渋谷区神南 1 丁目 1-1 岸記念体育会館内
電 話 : 03-3481-2402 Fax : 03-3481-2403
7. 注 意 1) 合格者は実務研修後に、正式に公認 1 級審判員の認定となる。
事前研修修了者は 1 級審判員の資格を認定される。

2) テスト内容は広範囲な知識を有し且つ実務経験も豊富であることを確認するも
である。

3) 出題範囲は、全日本アーチェリー連盟競技規則 (2014～2015 年版) に記載
されている事項及びその応用とする。

4) 小論文は前もって作成し、当日持参して受付時に提出すること。
当日会場で小論文を作成する時間は有りません。

『小論文課題』

今後1級審判員として活動して行くにあたり、競技委員長、DOS、審判長それぞれの役職として、あなたが考える心構えを2級審判員としての経験をふまえて書いて下さい。

また、所属する加盟団体における1級審判員としての役割、貢献できる事、行なってみたい事等を書いて下さい。書式、枚数の制限はありません。

8. 認定会タイムテーブル

9:10～ 9:35	受付（小論文を受け付け時に提出）
9:35～10:15	講習会
10:15～10:25	休憩
10:25～12:25	テスト（競技規則等持込可能）
12:30～12:40	テストの解答と解説（回答例の配布）
12:40～12:50	実務研修等について

9. その他

1) テストの開始後に到着した者は、残りの時間内にテストを終了しなければならない。

なお、不参加の場合でも費用は返却しない。

2) 受験者の費用は負担しない。

宿泊を希望する者は各自で手配すること。

3) 合否の判定は後日受験者に通知する。

通知用の封筒（切手貼付）に受験者の住所を記入の上当日持参し受付時提出のこと。

4) 返信用封筒に入れて受験者に返送するもの

- ・合格判定（テスト）の通知書
- ・総評（答案用紙は返却いたしません）
- ・新規認定申請書（合格者のみ）
- ・申請手続きの説明書（合格者のみ）
- ・実務研修申請書（合格者のみ）

10. 実務研修について

テスト合格者は次年度開催の連盟主催主要競技会での実務研修が義務付けられています。

実務研修終了後に正式に公認1級審判員の資格となります。

実務研修する競技会は、各自が希望する競技会を指定（複数）して下さい。

研修していただく競技会は後日連絡します。

実務研修に関わる諸費用（交通費等）は各自負担となります。

（試合の前泊は各自負担ですが試合当日の宿泊費は本連盟が負担いたします）

認定会の会場で一応の希望をお聞きします。

本申請の締切は各競技会開催の2ヶ月前までとなります。

今回の新規認定会会場では提出の必要がありません。

実務研修は「①事前」「②事後」のいずれかで研修すること。

① 事前研修：認定会受講予定年（度）以内に受験する

② 事後研修：基本的には翌年度中に研修を修了する

※ 前後1年以内であれば猶予を認める。受験後2年（度）以内に研修を修了するものとする。

平成27年度開催予定の連盟主催競技会名及び日程（実務研修対象競技会）
（開催地、開催場所は予定ですので連盟HPで再度確認して下さい）

1) ターゲット

- ①全日本社会人選手権大会：6月13日～14日（北海道・赤井川村）
- ②全日本小学生中学生大会：6月27日～28日（岡山県・備前市）
- ③つま恋カップ大会：9月19日～20日（静岡県・つま恋）
- ④全日本選手権大会：10月23日～25日（静岡県・つま恋）
- ⑤全日本室内選手権大会：平成28年2月20日～21日（和歌山県・和歌山市）

2) フィールド

- ①全日本選手権大会：5月3日～5日（福岡県・北九州市）
- ②全日本社会人選手権大会：10月3日～4日（愛知県・瀬戸市）

2014年度1級公認審判員新規認定会 参加申込書

平成 年 月 日

(公社) 全日本アーチェリー連盟 御中

加盟団体 _____アーチェリー協会 (連盟)

連絡責任者 _____ 印

2013年度1級公認審判員新規認定会に申し込みます。

氏 名		
2級審判員の認定番号		
全ア連登録番号		
住 所 (連絡先)		
電 話 / F a x		
勤 務 先・名 称 所在地		
電 話 / F a x		
生 年 月 日 (西暦)	年 月 日	年 月 日
受 験 料	3,000円	3,000円
送 金 方 法	郵便振替、銀行振込	郵便振替、銀行振込

注意 (本個人情報の取り扱い: 審判認定会のみを使用いたします。申請後は除く)

1. 合格後認定申請書を提出してもらいます。その時には、地区審判委員会委員長の推薦が必要になりますので、事前に承認を得ておいて下さい。
2. 申込締切 平成27年 1月29日 (木曜) 必着のこと。

申込先 (公社) 全日本アーチェリー連盟 〒150-8050
東京都渋谷区神南1丁目1-1 岸記念体育会館内
電 話 03-3481-2402 Fax 03-3481-2403

1 級公認審判員新規登録手続きの説明

1. 試験結果の合否は、テスト合否判定通知書を送付するのでそれで確認して下さい。
(当日合否発表は行ないません)
2. 合格者は「1 級公認審判員認定申請書」に必要事項を記入して、所属する加盟団体会長印と、地区審判委員会の委員長印とを押印後、登録料 5,500 円(エンブレム代込)
(公認審判員規程第 11 条) の控え (コピー可) を添えて本連盟事事務局に送付して下さい。
加盟団体、地区審判委員会の手続きは、それぞれで異なりますので、各加盟団体事務局に確認して下さい。

1 級公認審判員認定申請書は「事務手続きの手引き」P 47 に有ります。
3. 「1 級公認審判員認定申請書」の記載事項のうち「審判履歴」「受講した審判講習会」は過去 2 年間の分を記載して下さい。記入欄に書ききれないときには、「審判履歴」は主要な競技役員を行った競技会を優先して記載し「受講した審判員講習会」は講師になった講習会を優先して記載し、最下欄の枠外に「その他〇〇回」と記載して下さい。
4. 「実務研修申請書」の希望競技会は第一希望、第二希望、第三希望と希望があれば記載して下さい。(必ず希望する競技会に参加できるとは限りません。) 決定次第連絡します。
5. 申請の手続きの期限は、認定通知後 3 ヶ月以内です。(公認審判員規程第 11 条)

以 上